

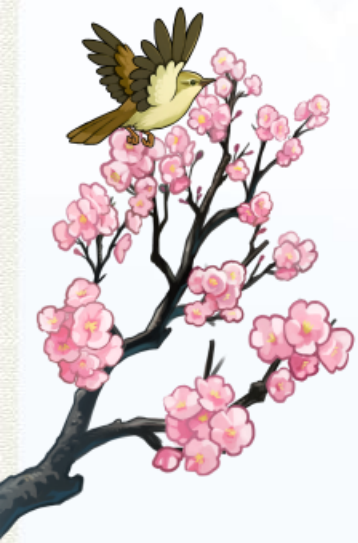


2024年6月期 第3四半期決算説明



株式会社Geolocation Technology
証券コード：4018

当社の紹介



社名	株式会社Geolocation Technology（通称：ジオロケ）
所在地	静岡県三島市一番町18-22 アーサーファーストビル4F
その他拠点	福岡営業所（福岡市）、那覇コンタクトセンター（那覇市）
設立	2000年2月21日
代表者	代表取締役社長 山本 敬介
資本金	2億2,984万円（2024年3月末時点）
企業理念	Geolocation Technologyは、独自の技術とノウハウを開発し、地域社会にとって価値のある新しいインターネットサービスを提供する。
事業内容	IP Geolocation技術の開発及びサービス等の提供
コーポレートサイト	https://www.geolocation.co.jp/



① IP Geolocation事業 データベース「SURFPOINT™」及び 分野別サービスの提供

- ・ ジオターゲティング
- ・ アドテクノロジー
- ・ BtoBマーケティング
- ・ 動画ゲーム配信制御
- ・ 金融不正検知
- ・ 位置情報アプリ開発
- ・ サイバーセキュリティ研修

② IPアドレス移転事業 IPアドレスの移転仲介

SURFPOINT™

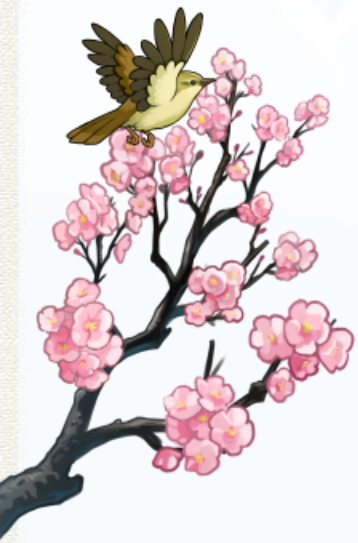
IPv4 210.251.250.30 / IPv6 2001:298:4122::1

国	地方	都道府県	市区町村	回線
日本	中部地方	静岡県	三島市	FTTH
組織名		業種	URL	
株式会社Geolocation Technology		情報通信業	https://www.geolocation.co.jp/	
海外組織情報		匿名ネットワーク属性	POI (Point Of Interest)	法人番号
Geolocation Technology Inc.		Tor/Score 90		4080101006447



GIZMODO 「「IPアドレス」と「位置情報」を繋ぐ、たった一社の存在を知っているか」
<https://www.gizmodo.jp/2024/03/ip-geolocation.html>

2024年 6 月期 第 3 四半期決算概要



※以降、特記がない場合は、第 3 四半期累計期間の数値を記載しております。

単位：百万円

	2023年6月期 第3四半期	2024年6月期 第3四半期	差異
売上高	597	550	△46
営業利益	112	54	△58
経常利益	113	54	△58
四半期純利益	76	19	△57

■ 取組内容

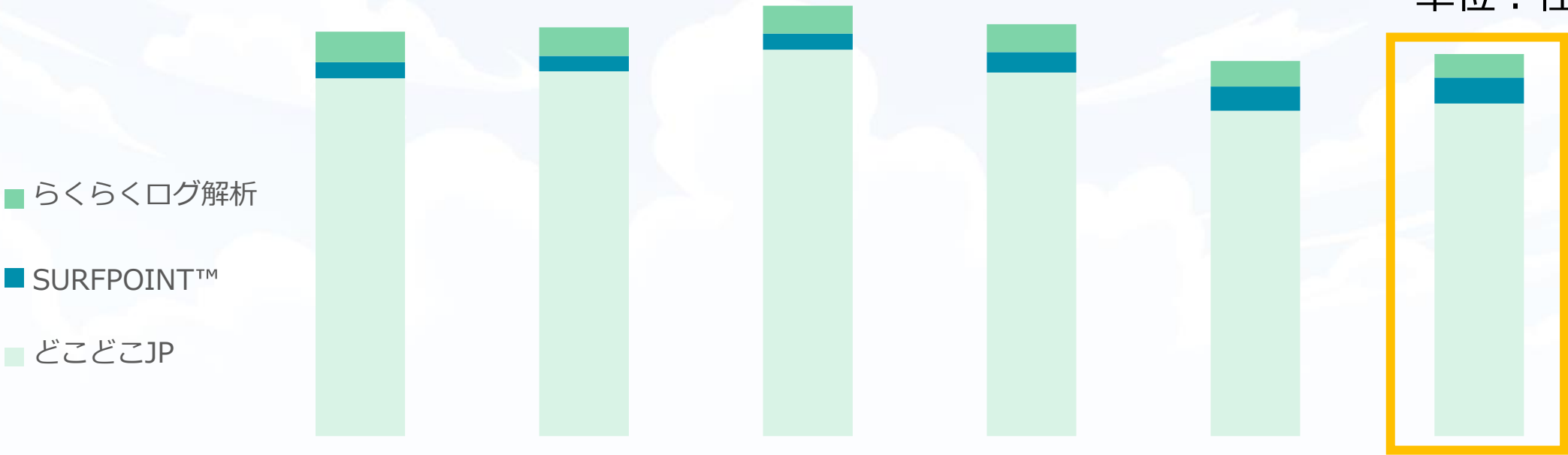
- ・「SURFPOINT™」及び「どこどこJP」の機能強化・価値向上を図った。
- ・WordPressに、IP Geolocationが活用できるプラグインの提供を行った。
- ・IR動画メディア「IRTV」やテクノロジーメディアサイト「GIZMOD0」等積極的なメディア露出及び各種セミナー開催など、認知向上に努めた。

■ 減収減益となった理由

- ・IP Geolocation事業にて、Web制作・受託開発の官公庁案件が一部落札できなかった。
- ・特別損失として出資先の投資有価証券の評価損18百万円を計上。

サブスク型サービスである
「どこどこJP」「SURFPOINT™」「らくらくログ解析」の利用顧客数推移

単位：社

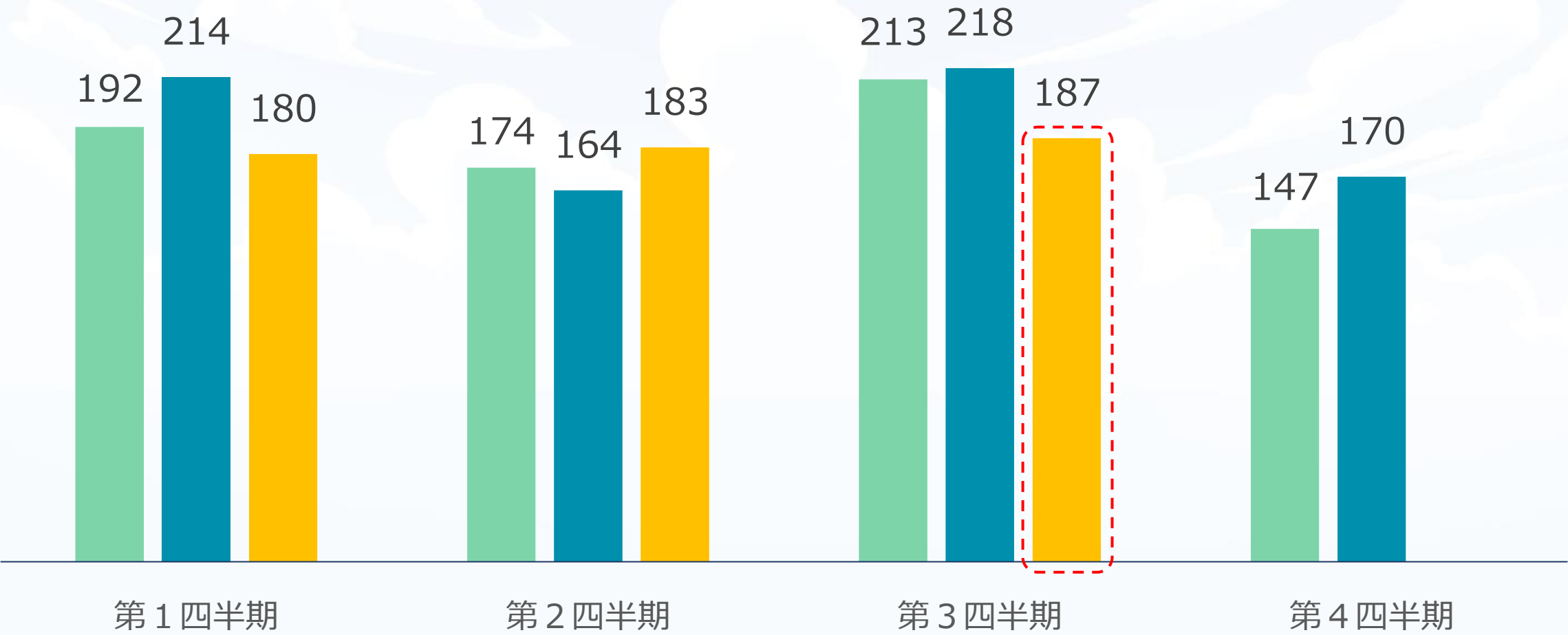


※ サービスごとの顧客数を算出するため、2024年6月期第1四半期より集計方法を変更いたしました。

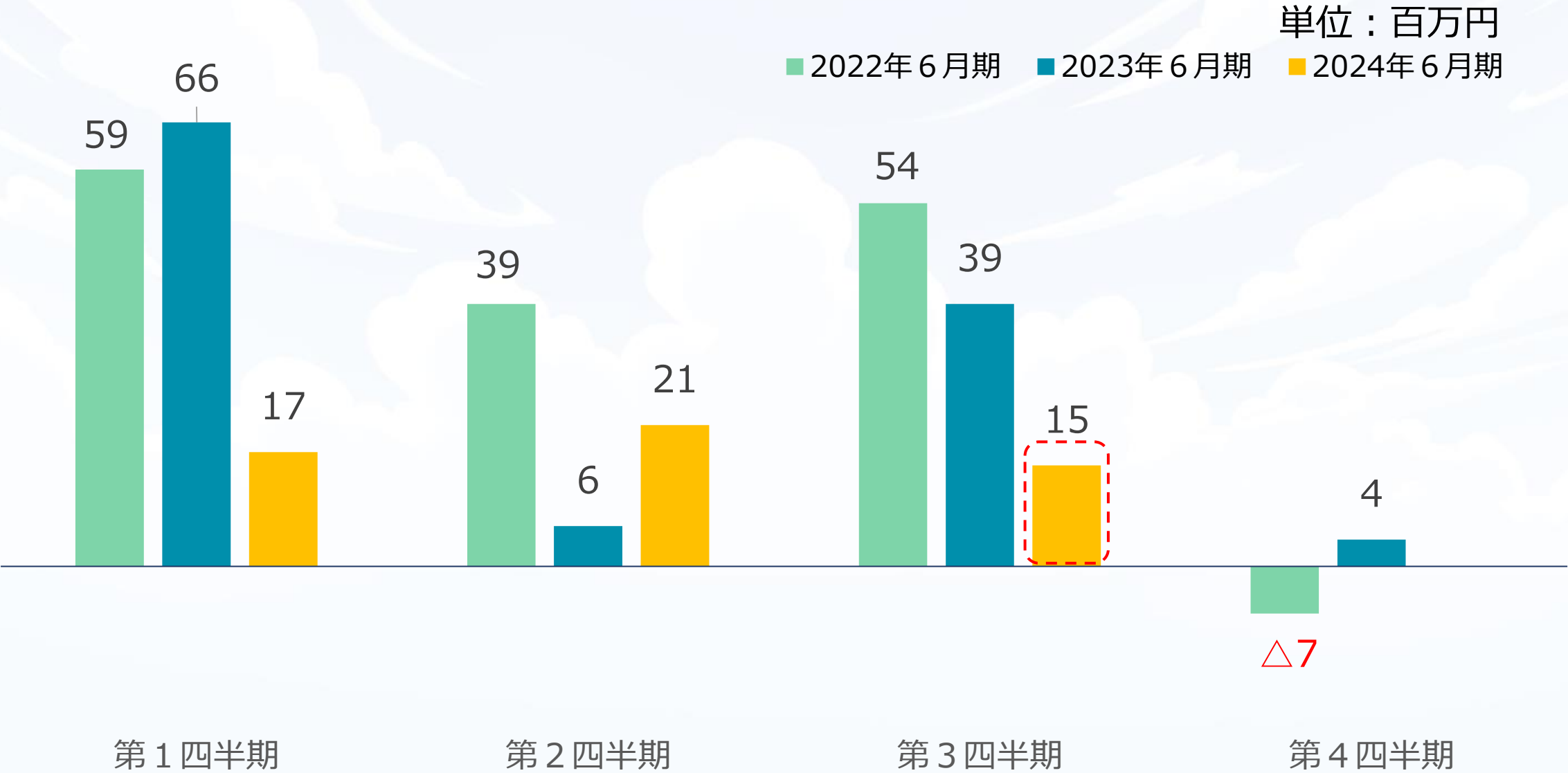
四半期ごとの売上高

単位：百万円

2022年 6 月期 2023年 6 月期 2024年 6 月期



四半期ごとの経常利益



2024年6月期第3四半期 貸借対照表サマリー

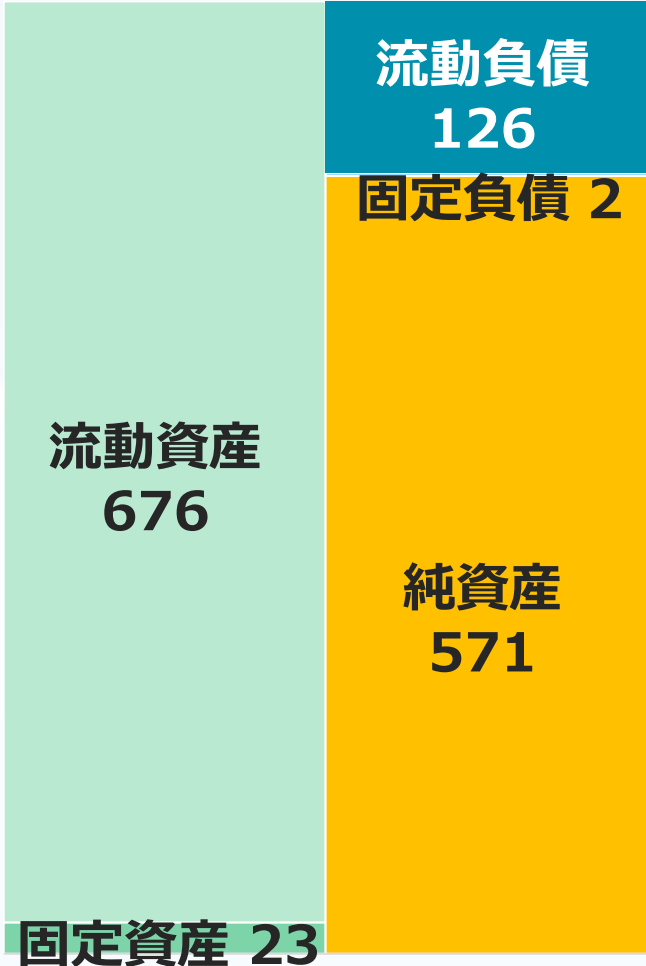
2023年6月期末



資産の部

負債・純資産の部

2024年6月期第3四半期末



資産の部

負債・純資産の部

単位：百万円

流動資産

現金及び預金	+2
売掛金	+19
前払費用	△1

固定資産

投資有価証券	△18
長期前払費用	△4

流動負債

賞与引当金	+7
未払金	+3
未払法人税	△12
前受金	△10

純資産

利益剰余金	+11
-------	-----

SURFPOINT™

- 売上高は堅調に推移
- データ量大幅増、既存の金融関連案件の追加受注を3件確定



- 解約数は前年同期比で大きく下回った
- 売上高は前年同累計期間と比較して7%ほど上昇



- 大型案件の獲得に至らず、予算を下回る結果となった



- 売上高は堅調に推移



- 堅調に推移

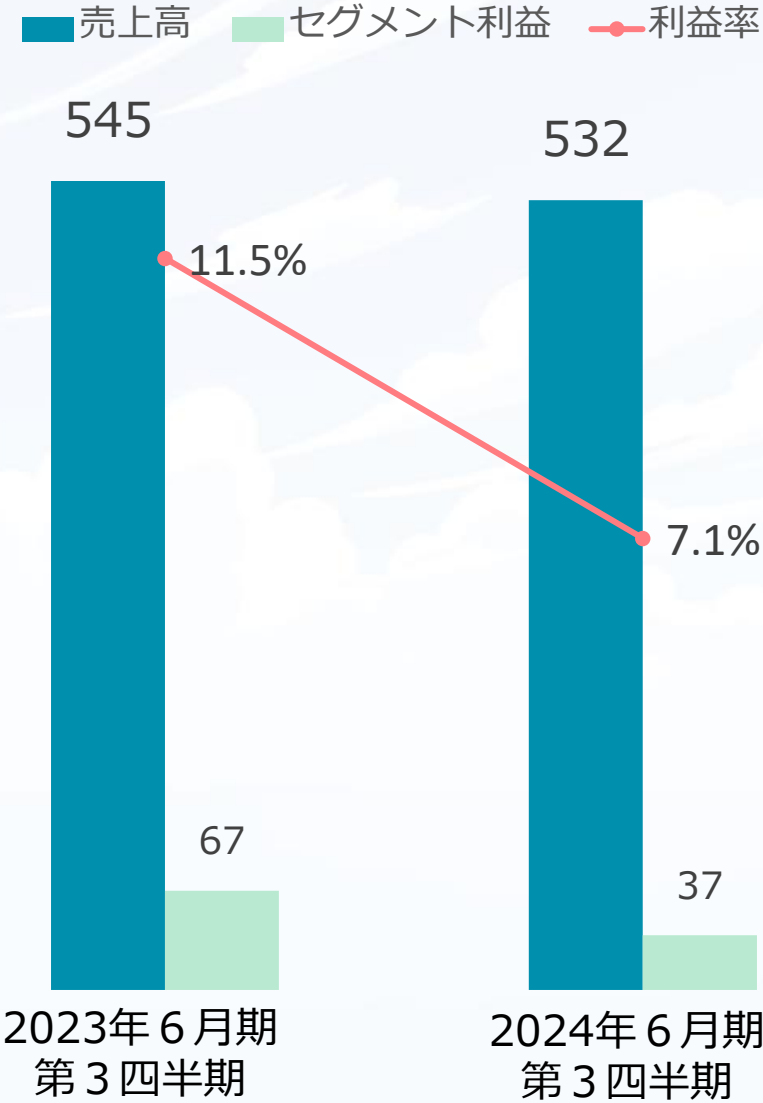
IP移転
www.ipiten.jp

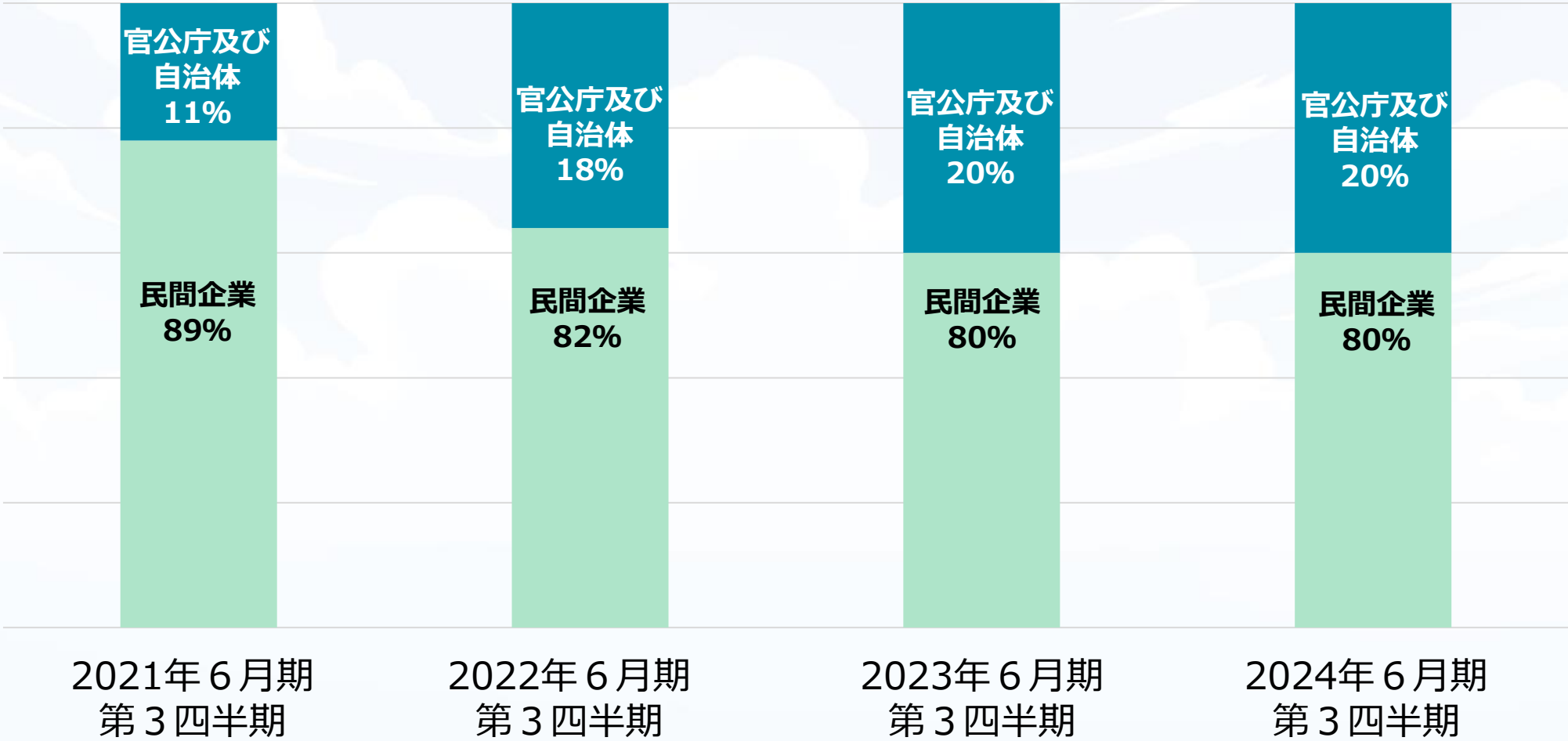
- 予定通り着地

単位：百万円

	23年6月期 第3四半期	24年6月期 第3四半期	差異	前年同期比
売上高	545	532	△12	△2.3%
セグメント利益	62	37	△24	△39.6%
利益率	11.5%	7.1%	△4.4pt	—

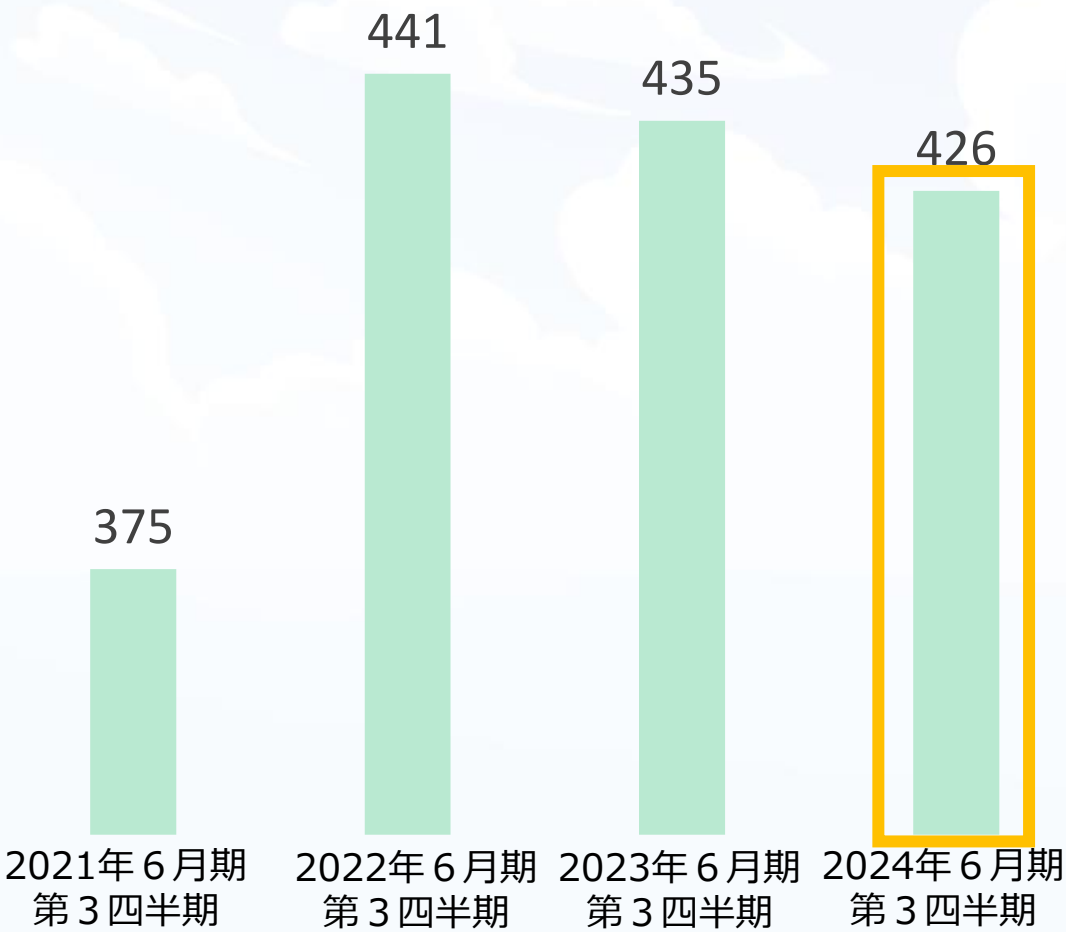
「SURFPOINT™」及び「らくらくログ解析」は、既存の取引先の安定的な継続利用により**売上高は堅調に推移**。
12月には「SURFPOINT™」において、企業情報やWi-Fiスポット等の情報量が増大したことを受け、全体の容量は14万件から**18.3万件に増加**。これを受けて金融関連サービスやメディア関連企業へのアプローチを強化し、複数の引き合い案件も獲得。しかしながら、「web制作・各種受託開発」に関する売上予算を達成するための案件獲得ができず売上、利益ともに前年同期比で減少となった。





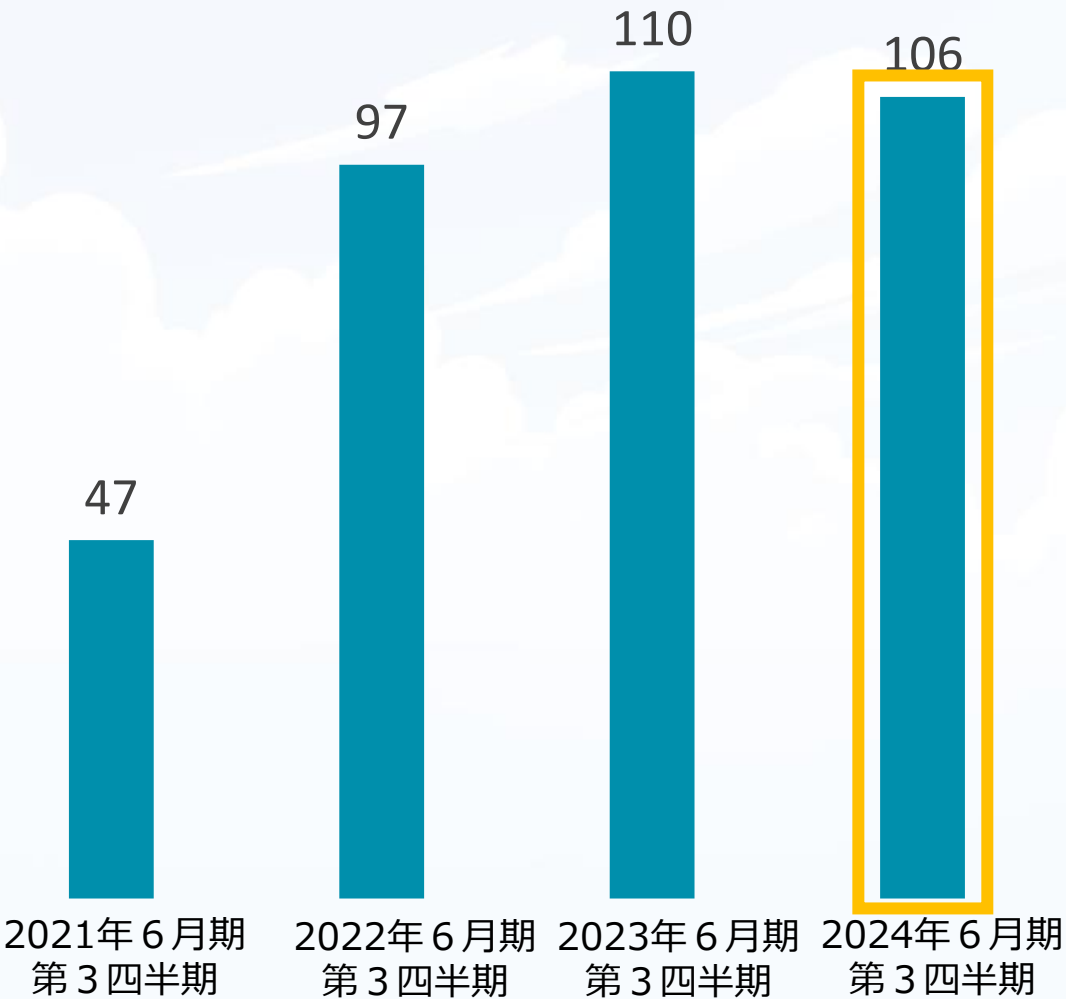
民間企業

単位：百万円



官公庁及び自治体

単位：百万円



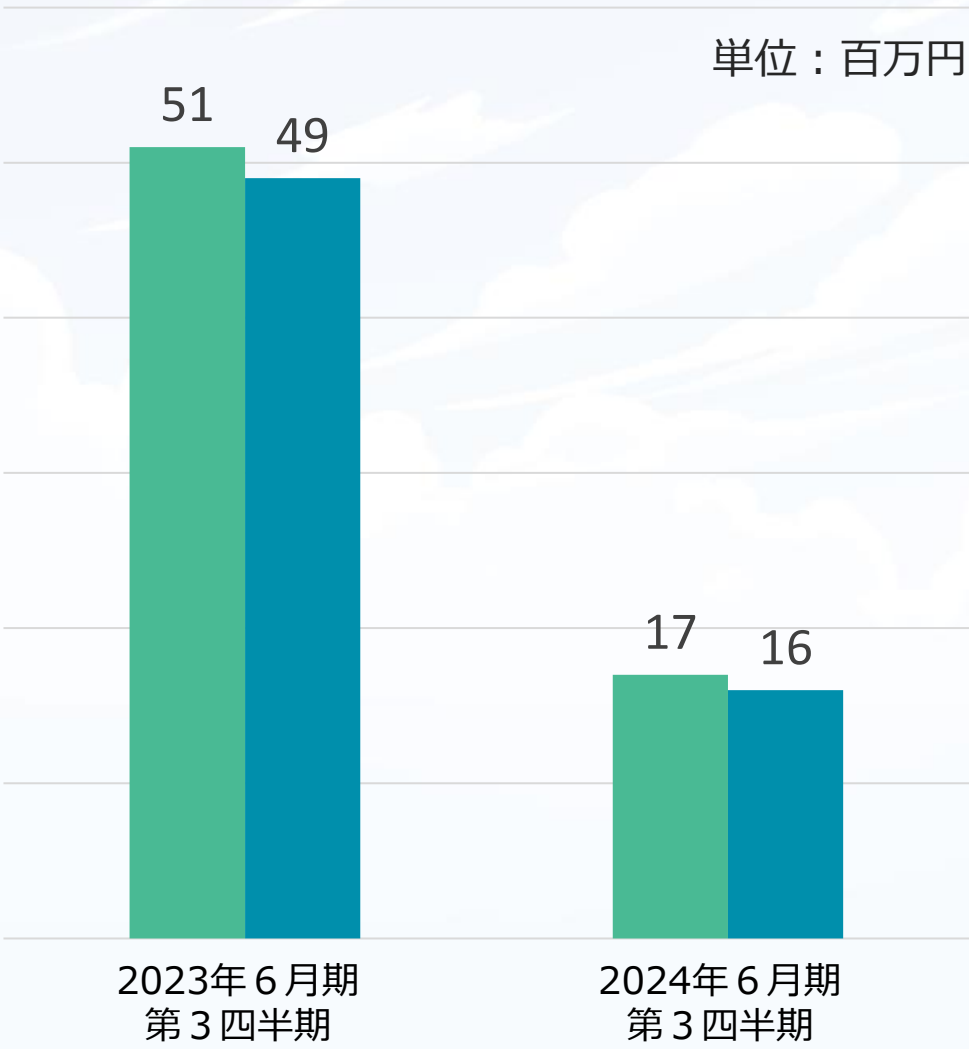
単位：百万円

	23年6月期 第3四半期	24年6月期 第3四半期	差異	前年同期比
売上高	51	17	△34	△66.0%
セグメント利益	49	16	△33	△67.3%
顧客数	6	2	△4	△66.7%

前年同期比で減少であるが、当初の予定どおりに着地。
さらなる取引先確保に向け、営業活動を積極化。

売上高 セグメント利益

単位：百万円



2024年 6 月期 通期業績予想



単位：百万円

	2023年6月期 実績	2024年6月期 予想	増減	増減率
売上高	767	724	△43	△5.6%
営業利益	116	71	△44	△38.2%
経常利益	117	72	△44	△38.2%
当期純利益	37	31	△6	△17.4%

- 主な減収要因
IP Geolocation事業にてweb制作・受託開発の官公庁案件を落札できなかった分のカバー案件が現時点で見込まれていないため
- 主な減益要因
売上高の減少に加え、特別損失の計上及び販路開拓強化のための販売促進費の増加が見込まれるため
- その他の要因
当第3四半期にて、出資先の投資有価証券の評価損18百万円（特別損失）を計上

※上記の業績予想については、2024年4月17日に開示した業績予想修正の数字を記載しております。



2024年6月期 第3四半期決算説明



株式会社Geolocation Technology
証券コード：4018